

Profile

2021年志太ビジネスプラングランプリで準グランプリを獲得。助産師として医療や教育の現場で培ってきた知識とキャリアを活かし、女性ホルモンによって大きく影響を受ける女性の身体に対して、生涯を通じて健康を支えることを目標に事業を行っている。自ら開業した助産院での相談・ケアのほか、藤枝市の委託を受け相談業務を行ったり、地区交流センターのほか企業や学校などで講座を企画開催したりと活躍の場を広げている。



ストレスの多い現代を生きる さまざまな女性たちに寄り添い、 女性の生涯を身近で支える助産師でありたい

起業までの道のり

助産師として臨床現場で産前産後のケアを13年間、その後看護の教育現場で24年間働きました。教育現場では「母性看護学」を主に指導する中で、女性を取り巻く環境について触れる機会があり、女性の健康を守っていく必要性を強く感じました。顕在化されていない女性特有の健康管理の大変さをもっと広く知ってもらい、まず何より女性自身が自分の体を正しく知り、管理していかなければならないと学生たちに言い続けてきました。そしてこれを世の中の多くの人たちが知ってくれるといいと思い、事業化を考えました。地域の中で誰かが一歩踏み出さないと前に進まないと思い、実践するために「ふじえだ女性ビジネスアカデミー（以下、アカデミー）」を受講しました。



起業で大変だったこと

「アカデミー」で学びながら、また「志太ビジネスプラングランプリ」に出るために、自分が本当にやりたいことは何なのかと、ひたすら紙に書き出しました。それを人に見てもらい、また書くということを何度も繰り返していき、漠然とあったイメージが一本ようやくまとまった感じがしました。しかしそれが仕事になるかどうかという点が大きな課題でした。必要性はあっても女性の側も正しく理解してない部分があります。最近では「それは違う」と言えるようになってきましたが、これまで女性は困っていてもそれを発信できず、自分だけで悩みを抱えてきました。事業化する上で「知ってもらいたいけどどこで声を上げればいいのか」「どこに需要があるのか」が、なかなか分かりませんでした。「アカデミー」の受講やエフドアへの相談を通じて、市役所や保健センターへ一緒に行ったり、商工会議所へ繋いでもらったりしたことが徐々に広がり始めています。

起業してよかったこと

先日初めて、市役所の男女共同参画・多文化共生課で女性の健康に関する相談員を務めました。利用した人の反応がとてもよく、市役所から継続して依頼したいと言ってもらえました。地区交流センターからも依



頼があり女性の健康講座を開催しました。更年期と、それを過ぎたアフター更年期の世代をターゲットに、自分でどういう風に体をケアしていけばいいかを実践できる講座になっています。ある企業では、男性管理職向けの研修と全ての女性職員向けの研修を行っています。静岡福祉大学では、学生だけでなく職員も含めて女性の健康に関する講座や相談を行う業務を委託されました。これまでに蒔いた種が、少しずつ芽を出してくれそうです。

また多くの助産師が産前産後のケアに特化していて、私のような路線の同業者は多くはありません。セミナー後のアンケートの反応がとてもよいのを見て、これは必要な仕事なんだと感じる時は本当にうれしいです。昼夜問わず起こる不調に対して駆け込み寺のような存在として、今まさに困っていると連絡があったときに自分がすぐに動けることがうれしいです。自分の仕事を評価してもらえることで、誰かの力になれたことにやりがいを感じます。

これからの夢や目標

実際には、困っている人から連絡を受けても自分で行けないこともあります。そういう時に連携できる仲間づくりも必要だと思います。若い人たちの中にも私の仕事に賛同してくれる声が少しずつ出てきています。助産師、看護師、理学療法士、セラピストなど様々な職種の人と一緒で、ウィメンズケアを推進する会を作りました。みんなで力を合わせて一つのグループとして機能すると面白いと思います。自分のところに持ち込まれる相談を、仲間ですべて解決して、本

当に良かったと喜んでもらえるようなことができればいいなと思います。開業助産師仲間と共に目指しているような形になるよう国や行政の後押しに期待します。すでに市の相談員という肩書が一つできたので、堂々といろいろなところに働きかけて一石を投じていきたいです。

エフドアをこれから利用する人に

志太ビジネスプラングランプリの際にはエフドアで何回もプランを見てもらい、本当にお世話になりました。起業後の帳簿の付け方なども教わりました。セミナーを受講してエフドアの存在を知りましたが、敷居が高すぎず気軽に相談できる場所です。一緒に様々な関係機関に同行してくれたのは本当に助かりました。まさかそこまでやってくれるとは思っていませんでした。何回も相談に行くうちにお互いの信頼関係もできてくるので、たくさん利用してくださいと言いたいです。



ウィメンズケア助産院midori

〒414-0026 藤枝市大洲2-30-6

☎ 054-374-2754

🌐 <https://womens-care-midori.com/>

Instagram

<https://www.instagram.com/womens.care.midori/>



HP▶



Instagram▶